

編集・発行

青森市教育委員会事務局文化財課

TEL : 017-761-4796

<http://www.city.aomori.aomori.jp>

E-mail : [bunkazai@city.aomori.aomori.jp](mailto:bunkazai@city.aomori.aomori.jp)

## 「あおもり北のまほろば歴史館」が オープンしました！



「あおもり北のまほろば歴史館」は、青森市を中心とした郷土の歴史や民俗を総合的に紹介する展示施設です。平成26年に、青森市が「公益財団法人みちのく北方漁船博物館財団」より施設等の譲渡を受け、その後、改修工事を行い、「あおもり北のまほろば歴史館」として、平成27年7月26日にオープンしました。縄文土器や漁業・農業・日常生活に使われていた道具、昭和の玩具や刺しこ着、ムダマハギ型漁船などを展示しています。オープン当日の開館記念イベントでは、こぎん刺し体験やお茶席などを行い、約2,500人もの来館者が大いに賑わいました。



昭和時代初期の民家の再現



県指定有形民俗文化財「青森の刺しこ着」



オープン当日の様子

住所：青森市沖館 2-2-1 電話：017-763-5519 開館時間：午前9時～午後5時 休館日：12月30日～翌年1月1日  
入館料：一般300円、大学生・高校生150円、70歳以上・中学生以下 無料（団体 / 一般150円、大学生・高校生70円）



## 小牧野遺跡の保護や活用に向けた取組み

縄文時代後期前半  
(約4,000年前)に作られた日本最大級の環状列石(ストーンサークル)が特徴的な小牧野遺跡。竪穴住居などの生活の跡のほか、環状列石で祭祀や儀式が行われたと考えられる出土品が多く見つかっています。



環状列石

平成27年5月には、遺跡の保護拠点となる2つの施設を遺跡周辺にオープンし、毎月多彩な企画展やイベント、体験学習等を実施しています。小・中学生を対象とした「小牧野遺跡こどもキャンプ」(1泊2日)では、火起こし体験のほか、黒曜石や土器を使って調理した食事等を通して、現代の生活と縄文時代の生活の違いなどを学びました。



こどもキャンプ(朝食のようす)

## 青森市小牧野遺跡保護センター 縄文の学び舎・小牧野館



●住所 青森市野沢沢部 108-3

●開館時間 午前9時～午後5時

●休館日 12月30日～翌年1月1日

閉校になった小学校を改修した施設で、遺跡の出土品等の展示や保管、発掘体験など遺跡に関する情報発信を行います。小牧野遺跡と縄文文化を楽しく学ぶことができます。

## 青森市小牧野遺跡観察施設 小牧野の森・どんぐりの家



●住所 青森市野沢小牧野41

●開館時間 ① 5月1日～9月30日 午前9時～午後5時

② 10月1日～11月15日 午前9時～午後4時

●休館日 11月16日～翌年4月30日(冬季閉鎖)

小牧野遺跡に隣接し、遺跡を観察する機能など、遺跡保護等への理解を深めるための施設です。愛称の由来になっているどんぐりを思わせる外観で、休憩ホールやトイレも備えています。

■ 問い合わせ ☎: 017-757-8665 (縄文の学び舎・小牧野館)

## 平成27年度発掘調査概要

本年度は、佐野沖港線道路整備事業に伴い、川原館遺跡と東早稲田遺跡(浪岡大字浪岡字浅井ほか)の発掘調査を行いました。

調査の結果、川原館遺跡では、平安時代の土坑、井戸跡、カマド状遺構、ピットのほか、東西方向に走る幅2.5m以上の大溝が4条見つかりました。本遺跡は、この大溝によって区画された集落跡(館跡)であったと考えられます。また、土師器や須恵器、陶磁器、木製品なども出土しました。

東早稲田遺跡では、平安時代の溝跡、ピットのほか、土師器、古銭などが出土しました。



川原館遺跡全景



東早稲田遺跡溝跡